

**(仮称) 愛西市学校給食センター
整備・運営事業**

落札者決定基準

平成 21 年 10 月 20 日

愛 西 市

— 目 次 —

第 1 審査方式	1
1 総合評価一般競争入札	1
2 審査等の流れ	2
第 2 基礎審査の方法	3
1 審査項目	3
2 基礎審査の流れ	4
第 3 性能評価、価格評価審査の方法	4
1 性能評価、価格評価審査の基本方針	4
2 審査における大項目別の配点	4
3 定性的評価項目	4
4 入札価格に関する評価項目	5
5 総合評価	5

第1 審査方式

本事業を実施する選定事業者は、専門的な知識やノウハウ（事業経営能力、資金調達能力、設計技術力、建設技術力、維持管理・運営能力等）を有することが必要となる。このため、落札者の決定に当たっては、価格及びその他の条件（性能、機能、技術等）によって落札者を決定する総合評価一般競争入札を採用する。

この落札者決定基準は、総合評価一般競争入札により落札者を決定するため、要求水準書等の内容について入札参加者から提出された提案書を可能な限り客観的に評価する基準として示すものである。

1 総合評価一般競争入札

総合評価一般競争入札の方法は、次のとおりである。

1) 第一次審査(資格審査)

市は、入札参加資格確認申請書により、入札説明書に記載の入札参加者の備えるべき参加資格要件（以下「入札参加資格」という。）を満たしていることを確認する。入札参加資格を満たしていない場合は、失格とする。

2) 最優秀提案の選定

(1) 入札価格の確認

市は、入札書類に記載された入札価格が予定価格を超えていないことを確認する。入札価格が予定価格を超える場合は、失格とする。

(2) 提案内容の基礎審査

市は、提案書に記載された内容が、この落札者決定基準に示す基礎審査項目を満たしていることを確認する。基礎審査項目を明らかに満たさないことが確認された場合は、失格とする。

(3) 提案内容の性能審査

(仮称)愛西市学校給食センター整備・運営事業に伴う PFI 事業者審査委員会（以下「審査委員会」という。）は、提案書に記載された内容について、この落札者決定基準に示す得点化基準に従って評価する。

(4) 価格審査

入札された価格を、この落札者決定基準に示す得点化方法に従って得点化する。

(5) 総合評価

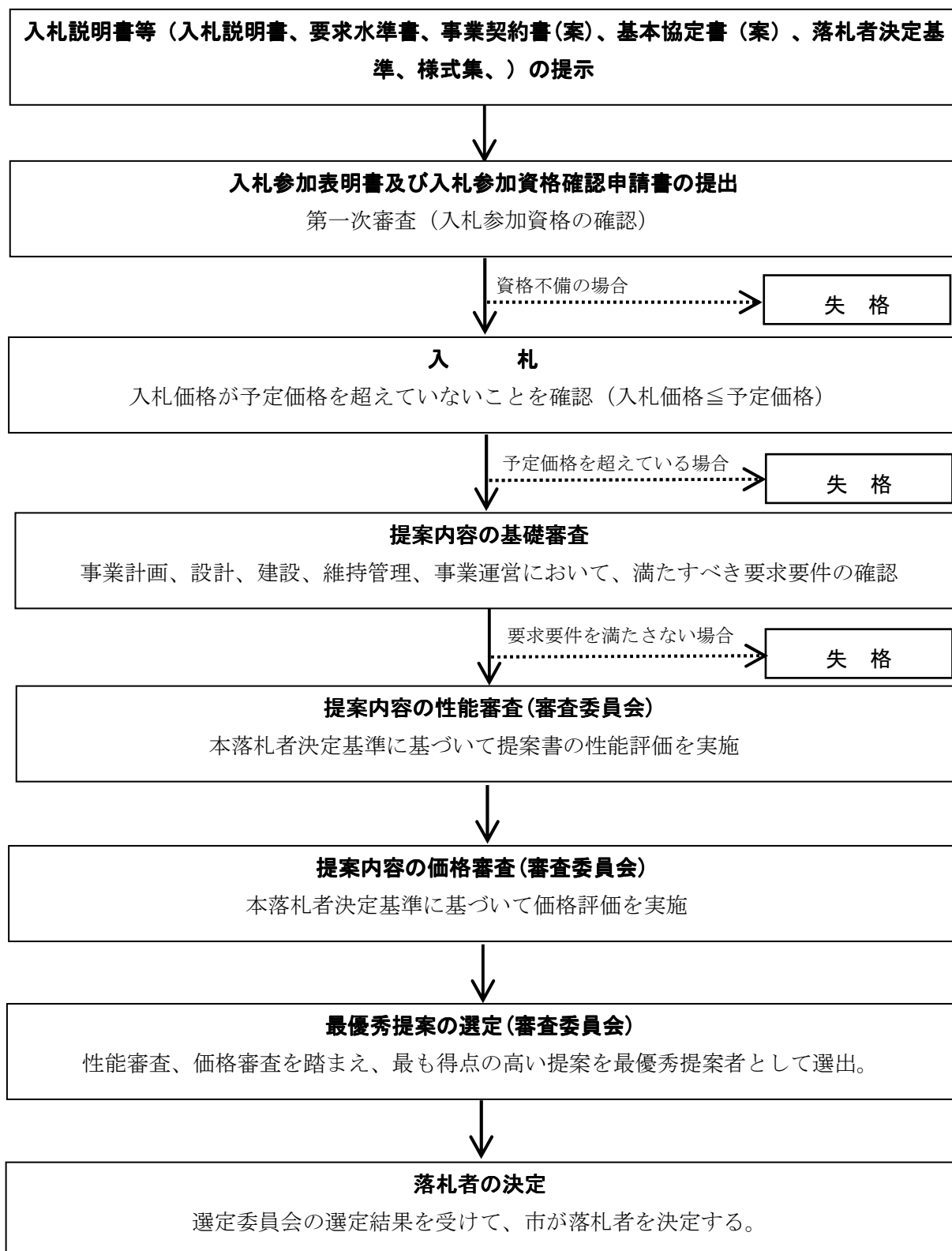
審査委員会は、(3) の性能審査、(4) の入札価格審査結果を加算し、総合的に最も高い得点となった提案を最優秀提案者として選定する。

3) 落札者の決定

市は、選定委員会の最優秀提案選定を踏まえ、落札者を決定する。

2 審査等の流れ

以下のフローに従い、審査を行なう。



第2 基礎審査の方法

1 審査項目

提案書に記載された内容が、次の基礎審査項目を満たしていることを確認する。

項目	基礎審査チェックポイント	
共通事項	<ul style="list-style-type: none"> 提案書全体について、様式集に従った構成（項目の構成、枚数制限等）となっているか。 	
事業計画に関する事項	<ul style="list-style-type: none"> 収支計画、資金調達計画、予定損益計算書等に齟齬はないか。 代表企業が SPC への最大の出資比率となっているか。 契約書（案）に提示された保険の付保は適切になされているか。 業務モニタリング体制は適切に提案されているか。 財務モニタリング体制は適切に提案されているか。 	
施設整備に関する事項	スケジュール	<ul style="list-style-type: none"> 平成 24 年 1 月末までに本件施設の整備が完了しているか。 既存施設解体は、平成 24 年の夏休みに実施する計画となっているか。 造成工事については、農閑期に実施する計画となっているか。 各工事工程が明らかに実現不可能なものではないか。
	整備内容	<ul style="list-style-type: none"> 要求水準として指定している各室が提案されているか。 要求水準として指定している附帯施設・設備が提案されているか。 要求水準として指定している什器・備品が提案されているか。 要求水準として指定している調理設備が提案されているか。 要求水準を実現可能な調理設備が提案されているか。（台数・機能） 交差汚染が懸念されるなど、学校給食衛生管理基準が明らかに満たせない計画となっていないか。 提案された施設整備費は、提案された計画等が明らかに実現不可能なものではないか。
維持管理に関する事項	<ul style="list-style-type: none"> 要求水準としている各業務について、要求水準を達成することが可能な維持管理計画が提案されているか。 維持管理業務責任者の配置が提案されているか。 提案された維持管理費は、提案された維持管理計画等が明らかに実現不可能なものではないか。 	
運営に関する事項	<ul style="list-style-type: none"> 要求水準としている責任者が適切に配置されているか。 要求水準を実現可能な調理員・配膳員・配送員の配置がなされているか。（適切な衛生管理、定められた時間内での調理が可能な人員配置となっているか。） 学校給食衛生管理基準が達成可能な衛生管理手法が提案されているか。 配送計画は、調理後 2 時間以内喫食、配送先での配膳・検食時間等を考慮した適切な計画となっているか。 提案されたLCCO 2 の想定値の算出において、前提条件、算出方法など、明らかに異なっている点はないか。 提案された運営費は、提案された計画・体制等が明らかに実現不可能なものではないか。 提案された調整費（通常食・アレルギー食）は、今後の食数変動等に明らかに対応不可能なものではないか。 	

2 基礎審査の流れ

提案書から、基礎審査項目の内容を満たしていることを確認する。基礎審査項目について明らかに満たさないことが確認された場合は失格とする。基礎審査項目を満たしていることが確認された場合、当該提案書について、性能評価、価格評価を行う。

第3 性能評価、価格評価審査の方法

1 性能評価、価格評価審査の基本方針

性能評価、価格評価審査の合計点が総合評価の値となるため、その配点及び得点化基準については、市が本事業に期待する事項の必要性又は重要性を勘案して設定した。

なお、市は本事業に対し、PFI 事業として実施することにより、財政負担の削減を図るとともに、公共サービスの水準の向上を期待している。

2 審査における大項目別の配点

性能評価、価格評価審査については、定性的評価項目と入札価格に関する評価項目を設定し、配点については次のとおりの案とした。

審査項目（大項目別）		配点（案）
定性的評価項目（定性点） 140 点	事業計画に関する事項	34 点
	設計・建設業務に関する事項	40 点
	維持管理業務に関する事項	14 点
	運營業務に関する事項	42 点
	環境負荷低減に関する事項	10 点
入札価格に関する評価項目（価格点）	入札価格に関する事項	60 点
総合評価	合計	200 点

3 定性的評価項目

1) 定性的評価項目における得点化方法

定性的評価項目については、次に示す 4 段階評価による得点化方法により得点を付与する。これらは、入札参加者間の相対比較ではなく絶対評価の方法により行う。

評価	評価の意味合い	得点化方法
A	当該評価項目において非常に優れている	配点×1.0
B	当該評価項目において優れている	配点×0.75
C	当該評価項目において適切な提案がなされている	配点×0.5
D	当該評価項目は要求水準程度の提案である。	配点×0.25

2) 定性的評価項目

別紙参照

4 入札価格に関する評価項目

入札価格について、次の方法により評価し、価格点を付与する。

(評価方法)

入札参加者中、消費税及び地方消費税を除いた入札価格が最低となった提案を基準とし、以下に定める式により、価格点を付与する。

$$\text{価格点} = 60 \times \text{最低入札価格} / \text{入札価格}$$

得点は小数点第3位を四捨五入した値とする。

5 総合評価

定性点と価格点の合計点が最高得点となった入札参加者を、最優秀提案者として選定する。市は、選定委員会の審査により選定された最優秀提案者を基に、落札者を決定する。

なお、総合評価点と同点の提案があった場合は、定性点の高い入札参加者を最優秀提案者として選定する。総合評価点と同点で、かつ定性点も同点の提案があった場合は、くじ引きにより最優秀提案者を選定する。

$$\text{総合評価} = \text{定性点} + \text{価格点}$$

定性的評価項目

審査項目		配点(案)
評価項目	評価の視点(案)	(140点)
1) 事業計画に関する事項		34
①事業実施方針・実施体制	<ul style="list-style-type: none"> 本事業における市の目的を十分に理解しているか。 本事業に関するコンセプトは、市の意図を十分に踏まえ、市の意図に適合したものであるか。また独自性はあるか。 本事業における事業者の役割に関する理解は、市の意図と適合したものであるか。 事業者の総合力、チームワークは優れているか。 	4
	<ul style="list-style-type: none"> 安定的かつスムーズな事業実施が可能な実施体制が提案されているか。(事業実施における各担当企業的能力、担当企業的能力に応じた役割分担、指揮命令系統など) 市との円滑なコミュニケーション方法が提案されているか。 業務モニタリング体制は、実効性が高く有効な提案がなされているか。 財務モニタリング体制は、実効性が高く有効な提案がなされているか。 	14
	<ul style="list-style-type: none"> 資金調達方法は確実・安全なものとなっているか。 毎年度の収支計画は確実・安全なものとなっているか。 	2
		20
②資金調達・返済計画	<ul style="list-style-type: none"> 資金調達方法は確実・安全なものとなっているか。 毎年度の収支計画は確実・安全なものとなっているか。 	5
③リスク管理	<ul style="list-style-type: none"> 本事業に存在するリスクについて、リスクごとにその重要性や特性を把握・分析できているか。 本事業に重大な影響を与えるリスクや本事業特有のリスクを把握・分析できているか。 事業者の負担するリスクの各事業者間での分担と管理方法は、実効性が高く有効な提案がなされているか。 リスク事象が発生した場合の対応は、実効性が高く有効な提案がなされているか。 その他、市側のリスク軽減等に関する、実効性が高く有効な提案がなされているか。 	6
④地域経済・社会への貢献	<ul style="list-style-type: none"> 地域社会への貢献に関し、実効性が高く充実した提案となっているか。 地元雇用等について、実効性が高く充実した内容となっているか。 	3
2) 設計・建設業務に関する事項		40
①施設の基本方針	<ul style="list-style-type: none"> 施設の基本方針は、市の要求事項を十分に理解したものとなっているか。独自性はあるか。 	2
②機能性	建築計画 <ul style="list-style-type: none"> 外部動線計画は合理的かつ安全な提案となっているか。 施設本体、付帯施設の配置は合理的かつ効率的な提案となっているか。 施設内ゾーニング、動線計画は、作業性、効率性、合理性に優れた計画となっているか。 HACCP の概念を基礎とした衛生管理が容易となるような配慮や、より衛生管理レベルを高めるための工夫がなされているか。 施設を衛生的に保つための計画がなされているか。 労働者が安全に働けるような施設となるための配慮や工夫がなされているか。 利用者(市職員、事業者、見学者等)にとって快適な施設となるための配慮や工夫がなされているか。 教育施設(環境配慮、食育、地産地消)としての機能は充実しているか。 ユニバーサルデザインへの十分な配慮がなされているか。 	6
	設備計画 <ul style="list-style-type: none"> HACCP の概念を基礎とした衛生管理が容易となるような配慮や、より衛生管理レベルを高めるための工夫がなされているか。 教育施設(環境配慮、食育、地産地消)としての機能は充実しているか。 	2
	調理設備・調理備品 <ul style="list-style-type: none"> 調理設備計画は、運営方法や献立を踏まえ、作業性、効率性、合理性に優れた計画となっているか。 HACCP の概念を基礎とした衛生管理が容易となるような配慮や、より衛生管理レベルを高めるための工夫がなされているか。 アレルギー対応の給食が確実に実施できる機能を備えているか。 	4
③社会性	建築計画 <ul style="list-style-type: none"> 教育施設(環境配慮、食育)としてふさわしい外観となっているか。 周辺環境と調和した、良好な景観形成に配慮した計画となっているか。 	4
④環境保全性	建築計画 構造計画 設備計画 <ul style="list-style-type: none"> 本施設と地域の特徴を踏まえ、地域へ与える影響(水質、田への照明、臭気、騒音等)を十分に分析し、かつその影響に対し有効な対策となっているか。 	4
⑤施設の長寿命無命化、LCCの縮減	建築計画 <ul style="list-style-type: none"> 維持管理や更新の容易性、耐久性の向上が提案されているか。 	4
	構造計画 <ul style="list-style-type: none"> 施設の耐久性の向上や軽量化等が提案されているか。 	4
	設備計画 <ul style="list-style-type: none"> 維持管理や更新の容易性、耐久性の向上が提案されているか。 	6
	調理設備・調理備品 <ul style="list-style-type: none"> 維持管理や更新の容易性、耐久性の向上が提案されているか。 	2
⑥安全性	建築計画 <ul style="list-style-type: none"> 災害、事故、犯罪等の各種事態を網羅的に想定し、それらに対し有効な避難計画等の対処が提案されているか。 	2
	構造計画 <ul style="list-style-type: none"> 地盤条件に対する十分な分析の元に提案されているか。 地盤条件の分析に対し、合理性、安全性の高い基礎形式、構造形式が計画されているか。 	3
	設備計画 調理設備・調理備品 <ul style="list-style-type: none"> 災害・事故発生時に、機能維持、早期復旧のための有効な提案がなされているか。 	2
⑧設計施工計画	施設整備スケジュール <ul style="list-style-type: none"> 施設整備スケジュールは周辺環境や市との協議時間等を踏まえた計画となっているか。 	1
	品質管理 <ul style="list-style-type: none"> 設計・工事監理業務の品質確保のために有効な提案がなされているか。 建設業務の品質確保のために有効な提案がなされているか。 労働安全の確保のために有効な提案がなされているか。 	2
	近隣への配慮 <ul style="list-style-type: none"> 工事期間中に周辺環境に与える影響を分析し、それらに対して有効な計画がなされているか。(本施設、解体・駐車場整備共に) 	2
3) 持管理業務に関する事項		14
①維持管理計画	<ul style="list-style-type: none"> 維持管理計画の基本方針は、市の要求事項を十分に理解したものとなっているか。独自性はあるか。 維持管理実施体制は、提案の実現性を担保できる体制・能力となっているか。 維持管理の各業務は、予防保全、衛生管理、維持管理の効率性、運営の作業性等を踏まえ、よりレベルを高めるための工夫がなされているか。 	8
②修繕計画	<ul style="list-style-type: none"> 修繕計画は、予防保全の実現に対し有効な提案がなされているか。 事業期間終了後の施設の性能確保・市への引継ぎに関し、有効な提案がなされているか。 	6

4) 運営業務に関する事項		42
①運営基本方針	・運営の基本方針は、市の要求事項を十分に理解したものとなっているか。独自性はあるか。	2
②調理の確実性・衛生管理・労働安全性	・配置予定職員の実績、保有資格、能力等は優れたものとなっているか。 ・職員の能力確保のために有効な教育研修体制や内容、その他方策はとられているか。 ・スムーズな運営開始のために有効な開業準備業務の計画はたてられているか。	8
	・職員の配置人数、班体制等は効率的かつ確実性・衛生管理・労働安全性の高い計画となっているか。	2
	・運営企業の学校給食施設での運営実績において、実施食数や対象学校数、継続実施年数等実績などが豊富にあるか。(過去3年) ・運営企業の運営実績において、食中毒、アレルギー事故等の発生件数(過去3年)は少なくなっているか。	
	・調理過程における食中毒対応、アレルギー対応、労働安全性確保に対し有効な提案がなされているか。また、より品質を高めるための工夫がなされているか。	6
	・配膳の定時性(緊急時含む)確保に対し、実効性の高い有効な提案がなされているか。 ・配膳の安全性の確保(事故、衛生管理)に対し、実効性の高い有効な提案がなされているか。	3
	③継続的な品質確保	・②で提案された能力等を継続的に発揮・保持し続けるために、実効性の高い有効な提案がなされているか。また、より実効性を担保するための工夫がなされているか。 ・担当者の交代等(突発的、計画的含む)の発生時においても、品質が確保されるために、実効性の高い有効な提案がなされているか。 ・調理スタッフの継続的な雇用のために、実効性の高い有効な提案がなされているか。
④配送の的確性・安全性	・配送の定時性(緊急時含む)確保に対し、実効性の高い有効な提案がなされているか。 ・配送の安全性の確保(事故、衛生管理)に対し、実効性の高い有効な提案がなされているか。	5
⑤残滓、ゴミ等の発生抑制・リサイクル	・残滓、ゴミ等の発生を抑制し、また再資源化するために有効な提案がなされているか。	2
⑥運営支援業務	・よりよい給食提供のため、市の職員が実施する給食センター業務への協力や、新たな業務提案等、実効性の高い有効な提案がなされているか。 ・災害、事故を未然に防ぐための方策や、発生時の早期復旧などに対し、有効な提案がなされているか。 ・急な給食中止に対する対応策として、市に対する有効な協力体制が提案されているか。	5
5) 環境配慮に関する事項		10
①LCCO2の削減	・運営期間中のLCCO2削減計画の有効性が高いか。(LCCO2の想定値及び算出根拠の妥当性) ・LCCO2の削減方法は合理的かつ有効な提案となっているか。	4
②環境負荷低減、環境教育	・その他環境負荷低減に関し、実効性、有効性、独自性のある提案がなされているか。 ・継続的な環境配慮への取り組みに関し、実効性、有効性、独自性のある提案がなされているか。 ・環境配慮施設としての機能は充実しているか。独自性はあるか。	6
定性点合計		140